塩澤健

草稿

卒業論文

帝室山林論

帝室山林論目録

總論
第一款　帝室及山林ノ意義
第一項　帝室ノ意義
第二項　山林ノ意義
第二款　一国山林所有ノ分配ニ於ケル帝王林ノ位置
第三款　專制々度ニ於ケル帝王林ノ性質
第四款　立憲制度ニ於ケル帝王林ノ性質
第五款　本論之主旨

前篇　帝室財産概論
第六款　政府ト帝室ノ混同及分界

第七款　帝室経濟ト国庫経濟ノ界限
第八款　帝室ノ費用
第九款　帝室費用ノ支出ハ国庫至重ノ義務ナリ
第十款　帝室費用ノ支出法
第一項　帝室費ノ国庫支出
第二項　国有財産ノ収額使用
第三項　帝室財産ノ特定
第十一款　帝室財産ノ必要
第一項　必要ノ理由其一
第二項　其ノ二
第三項　其三
第十二款　帝室財産ノ成立
第一項　国有財産ノ分割
第二項　帝室ノ貯蓄及占得
第三項　孛国ノ王室財産及魯国ノ帝領
第十三款　帝室財産ノ特典
第一項　民事ニ於ケル司法上ノ関係
第二項　国家行政権ノ関係
第三項　国家財政権ノ関係
第十四款　帝室財産経理ノ原則
第十五款　帝室財産ニ編入スヘキ物件撰定ノ原則
第十六款　帝室動産及不動産
第十七款　帝室生産的財産及非生産的財産
第十八款　帝室世襲財産及非世襲財産
第十九款　帝室財産一般ノ区別
第二十款　宮城離宮園囿宝物宝庫、圖書、博物館等

第廿一款　株券及ヒ公債証書

第廿二款　製造場

第一項　帝室ハ一私人ノ如ク生産営業的ノ製造ニ従事スルコヲ得可キヤ

第二項　帝室ハ政府ノ如ク生産事業ニ於ケルれがーるヲ有スルヤ

第三項　帝室ハ政府ノ如ク模範事業及試験事業ヲ為ス可キ者ナルヤ

第四項　帝室財産ノ管理ニ於ケル附属製造事業

第廿三款　鉱山

第一項　鉱山ニ関スル土地所有権鉱物ノ所有特権及採鉱権

第二項　採鉱事業

第廿四款　農地

第廿五款　山林

附録　其一、本邦上古ノ世傳御料

其二、足利氏以降皇室御用度

其三、現在ノ御料地

第廿六款　緒言

正篇　帝室山林本論

第一章　帝室財産ニ對スル山林及林業ノ價値ヲ論ス

第廿七款　山林ハ生産的財産ナリ

第廿八款　山林ノ所有ハ社會上ノ関係ニ於テ最モ帝室ニ適當ス

第廿九款　山林ノ無盡蔵及林業保續ノ原則ハ最モ世襲ニ適

ス

第三十款　山林ハ被害少キカ故ニ安全ナリ

第一項　林地ニ對スル天然及人為ノ害ニ付テ

第二項　林木ニ對スル天然及人為ノ害ニ付テ

第三項　被害一般ニ付テ

第三十一款　林業ハ着實ニシテ隆替ノ憂ナシ

第一項　林業ハ天然物ニ依頼スル土地表面ノ着實ナル棲聚業ナリ

第二項　林業ハ経濟上他働ノ劇変ヲ受ル少キカ故ニ隆替ノ憂ナシ

第三十二款　山林ハ愉快ノ性質ヲ有ス

第一項　山林ハ風景ヲ保チ幽趣ヲ存ス

第二項　山林ハ狩獵ノ歡娯アリ

第三項　山林ハ能ク公共ノ幸福ヲ保全ス

第三十三款　林業経營ハ割合ニ簡易ナリ

第一項　林業ハ資本ヲ運轉スルヿ少シ

第二項　林業ハ労力ヲ使用スルヿ少シ

第三項　林業ハ機敏ノ事務ヲ要スルヿナシ

第三十四款　林業ハ永久平等ノ收入ヲ得可シ

第三十五款　林業ハ永ク材量ヲ貯蓄スルヿヲ得可シ

第三十六款　山林ハ將来生産力ヲ増進スルノ見込アリ

第二章　山林及林業ニ對スル帝室ノ價値ヲ論ス

第三十七款　帝室ハ收額ノ永遠ニ係ラス能ク林業ヲ經營ス

第三十八款　帝室ハ資本ノ固着ニ係ラス能ク山林ヲ所有シ林業ヲ経營ス

第三十九欵　帝室ハ利益ノ低薄ニ係ハラス能ク山林ヲ所有シ林業ヲ経營ス

第四十欵　帝室ハ大業ヲ行テ能ク山林ノ利益ヲ增ス可シ

第四十一欵　帝室ハ教育アル森林官ヲ任用シテ能ク完全ノ施業ヲ爲ス

第三章　公共ノ経濟ト帝室山林ノ関係ヲ論ス

第四十二欵　帝室山林ヲ緩慢ニ経營スルトキハ一国ノ生産ニ對シテ不利益ナル所ナキヤ

第四十三欵　帝室ノ山林所有ハ山林ノ民有ヲ減縮スルヿナキヤ

第四十四欵　帝室ノ林業経營ハ山林ノ民業ヲ妨害スルヿナキヤ

第四十五欵　帝室山林ハ人民ノ需要ニ應シテ林産物ノ供給ヲナス可キヤ

第四十六欵　帝室山林ハ慈善的経濟ニ應用ス可キヤ

第四章　一国ノ行政ト帝室山林ノ関係ヲ論ス

第四十七欵　国有林ヲ分割シテ之ヲ帝室ニ附屬スルノ可否

第一項　国土保安上ノ関係ニ付テ

第二項　財政上ノ関係ニ付テ

第四十八欵　帝室山林ノ経理ト国家森林行政ノ分義ヲ論ス

第四十九欵　行政上帝室山林ニ對スル所有權ノ制限ヲ論ス

第五十欵　行政上帝室山林ニ對スル国家ノれがーるヲ論ス

第一項　野獸ニ對スル国家ノれがーる

第二項　鑛物ニ對スル国家ノれがーる

第五十一欵　帝室山林ノ課税ヲ論ス

第一項　地租ニ付テ

第二項　地方税及町村費ニ就テ
第五章　帝室山林ノ経理ヲ論ス
第五十二款　帝室山林ノ経理ノ二問題
第五十三款　帝室山林ノ政府委托論
第五十四款　帝室ノ直轄管理論
第五十五款　前二款ノ所論ニ付キ最終ノ結果
第五十六款　帝室山林直轄管理ノ組織
第五十七款　帝室山林ノ直轄管理ニ於ケル官廳及官吏ノ性質
第五十八款　帝室直轄山林ニ於ケル林業経営ノ方法
第一項　直接施業法
第二項　賃貸法
第三項　部分法
第四項　監督的委托法
第五十九款　帝室山林ノ経理ニ付テ他人ニ對スル民事之訴ノ場合
第六十款　帝室山林ニ於ケル林犯林盗及損害賠償
第六十一款　帝室山林ノ分合及開墾
第一項　分合
第二項　開墾
第六十二款　一施業區ヲ形成スルニ足ラサル小面積ノ山林及ヒ一般原野ノ利用
第六十三款　林地ノ査定
第一項　境界及面積
第二項　地價
第三項　地況
第六十四款　林木ノ査定

第六十五欵　林業ノ設計
第六十六欵　林業ノ實行
第六十七欵　山林ノ統計
第六章　帝室山林ノ區別及各論
第六十八欵　帝室山林一般ノ區別
第六十九欵　帝室世襲山林及非世襲山林
第七十欵　帝室普通施業林
第七十一欵　帝室鎮山備林
第七十二欵　帝室用材備林
第七十三欵　帝室狩猟林
第七十四欵　帝室保護林
第七十五欵　帝室風致林
第七十六欵　帝室直接施業林
第七十七欵　帝室賃附林
第七十八欵　帝室部分林
第七十九欵　帝室委托林
第七章　帝室山林経理ノ方針ヲ論ス
第八十欵　方針ノ主旨
第八十一欵　帝室ノ内部即チ自家ニ對スル方針
第八十二欵　帝室ノ外部即チ國家及公益ニ對スル方針